

就学援助費受給申請書

申請日 年 月 日

住所	〒
申請（保護）者氏名	電話番号（ - - ）
<p>【同意書兼委任状】</p> <p>(1) 就学援助認定審査及び認定後に必要がある場合には、教育委員会が申請者の世帯の住民情報、税務情報並びに児童扶養手当、生活保護及び転入前の市町村における就学援助費の受給状況を確認することに同意します。</p> <p>(2) 就学援助の認定を受けた場合は、市から受ける就学援助費について、その受領、物品購入等に係る代金支払及び返納に関する一切の権限（事務）を対象となる児童生徒が在学中の学校の学校長に委任します。</p> <p>年 月 日 申請（保護）者氏名</p> <p style="text-align: right;">（署名してください。記名押印でも可能です。）</p>	

1 児童生徒氏名

氏名	生年月日	学年	学校名
	・ ・		
	・ ・		
	・ ・		
	・ ・		

2 家庭の状況（児童生徒以外の方）

生計を共にする同居者を全員記入してください。住民票上で世帯分離をしていますが、生計を同一にしている場合は全員記入してください。

氏名	生年月日	年齢	続柄	職業（勤務先）・学校名
	・ ・		申請者	
	・ ・			
	・ ・			
	・ ・			

3 就学援助を申請する理由（家庭状況や収入状況など具体的に記入してください。）

<p>.....</p> <p>.....</p>

4 参考事項（該当する項目を○で囲み必要事項を記入してください。）

(1) 住宅の状況	a 持家	b 借家（間） 家賃（共益費又は管理費を除く。） 1か月 円
(2) 就学援助費受給状況	a 今年度初めて就学援助費の申請をする。	b 前年度に就学援助費を受給した。
(3) 該当事項	当該年度又は当該年度の前年度において次のいずれかの措置を受けた。	
	a 生活保護の停止又は廃止 年 月 日	e 国民年金保険料の減免
	b 個人事業税の減免	f 国民健康保険税の減免又は徴収の猶予
	c 市民税の非課税又は減免	g 児童扶養手当の支給
	d 固定資産税の減免	h 生活福祉資金の貸付け

- ・ 前年の収入がない方も、ご家族の扶養に入っていない場合は、必ず市・県民税の申告をしてください。
- ・ 1月1日時点で市外に住所を有していた場合は、前年の所得を証明する書類を提出してください。
- ・ 4 参考事項の（3）で申請中の事項がありましたら、欄外にその旨を記入してください。